

リーディングDXスクール事業【実践事例】

能美市立辰口中央小学校（石川県）

【取組内容①】「端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実」

① 家庭学習におけるICT活用推進

家庭がんばり週間を中心とした取組（全学級）→クロムを活用した課題を設定

取組前後の学年間での情報交流→課題の提示の仕方の工夫

【実践例①】2年（学習支援ソフト）



国語「身の回りのものを読もう」の学習

→学習したことをもとに、それぞれ身の回りにある看板やマークを調べ、写真等で提出する。提出した看板を共有することで意欲も高まり学習の広がりも見られた。学校での学びが児童の生活の中にも生きるような課題設定をしてある。

【実践例①】2年（学習支援ソフト）



算数「繰り下がりのあるひき算」

→ひっ算の仕方を確実に説明できるように、家庭学習に取り入れた。児童一人ひとりが、ひっ算の説明動画を撮って送ることによって教師が児童の理解度を把握し、個別の支援ができた。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

能美市立辰口中央小学校（石川県）

【取組内容②】「端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実」

②「反転学習」の推進（クロムブックを活用し、家庭で授業導入部を実施し、それを基に授業を始める）

家庭学習がんばり週間を中心とした取組（全学級）→クロムを活用した課題を設定

取組前後の学年間での情報交流→課題の提示の仕方の工夫

【実践例②】4年 算数

反転学習として学習支援ソフトに自分の考えを書き、提出する。教師は事前に児童の考えを見取り、授業の組み立て、個別の対応に活かせる。

出席番号順 ▼ サムネイル小 ▼ 一括選択

メニュー

4年2組9番

さくらさんは、230円のサンディッチと120円のジュースを買うことにしました。500円を出すと、おつりは何円ですか。
(できる人は、一つの式に書いてみましょう。)

(式) $500 - 350 = 150$
 $230 + 120 = 350$

さくらさんは、230円のサンディッチと120円のジュースを買うことにしました。500円を出すと、おつりは何円ですか。
(できる人は、一つの式に書いてみましょう。)

(式) $500 - (230 + 120) = 150$

さくらさんは、230円のサンディッチと120円のジュースを買うことにしました。500円を出すと、おつりは何円ですか。
(できる人は、一つの式に書いてみましょう。)

(式) $500 - (230 + 120) = 150$

さくらさんは、230円のサンディッチと120円のジュースを買うことにしました。500円を出すと、おつりは何円ですか。
(できる人は、一つの式に書いてみましょう。)

(式) $230 + 120 - 500 = 150$

【実践例③】6年 社会

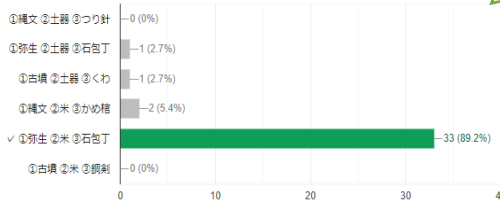
2. (①) 時代、中国から (②) づくりが伝わり、指導者を中心にむらづくりが行われた。稲の穂を刈り取るために写真のような (③) を使うようになった。
(①) (②) (③) にはまる言葉の組み合わせとして正しいものを選びなさい。



- ①縄文 ②土器 ③つり針
○ ①弥生 ②土器 ③石包丁
○ ①古墳 ②土器 ③くわ
○ ①縄文 ②米 ③かめ桶
○ ①弥生 ②米 ③石包丁

2. (①) 時代、中国から (②) づくりが伝わり、指導者を中心にむらづくりが行われた。稲の穂を刈り取るために写真のような (③) を使うようになった。

正解 33/37 件



反転学習としてNHK for schoolの動画を視聴し、Google formsで作成したテストに回答する。テスト機能とロックモードを活用し、児童採点するように設定。授業内では動画を視聴する時間の確保が難しいが、家庭学習にすることで楽しみながら復習・予習につながる。